



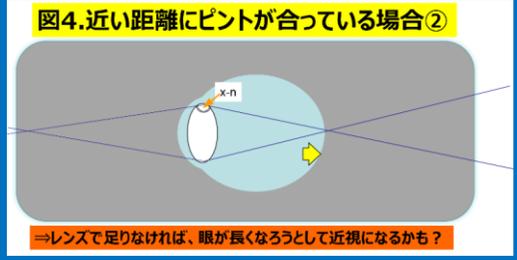
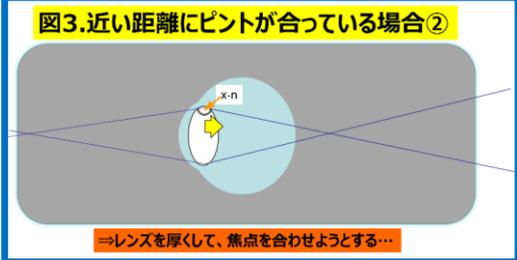
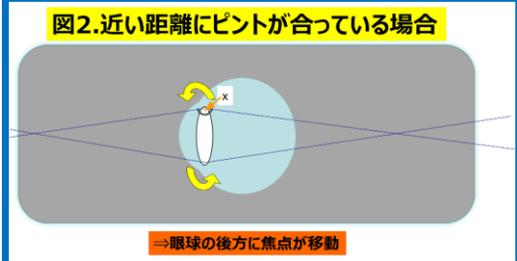
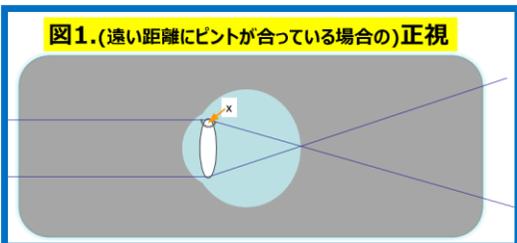
### 「子供が近視と言われたら」⑦

前号から引き続き、近視関連の解説「補足その③」の続きです。@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@



- ①遺伝的因子  
②環境因子
- a. 水晶体 (レンズ) があつくなって固まる事
    - 1. 長時間及び過度の近業作業による①
  - b. 眼軸 (眼の長さ) が延長する事
    - 1. 長時間及び過度の近業作業による②
    - 2. 近視のメガネ (の度数) が強すぎる事による
- ※1. 長時間及び過度の近業作業による①、2. 近視のメガネ (の度数) が強すぎる事による

- ②環境因子
- b. 眼軸 (眼の長さ) が延長する事
1. 長時間及び過度の近業作業による



以前に説明した②-aの「水晶体があつくなって固まる」場合と同様なのですが…正視の人が遠方にピントを合わせている場合、光の焦点は網膜にピッタリと合っているためよく見えます(図1)。そして、近い距離にピントをあわせる場合には焦点が眼球(≒網膜)の後方に移動します(図2)。ここまでは、完全に②-aと同様の変化な訳ですが、ココからがちょっと違います。

水晶体の厚みを増して焦点を合わせようとする訳ですが…合わせる距離が近すぎてしまうと、水晶体の厚みの増し方では調整が足りなくて、焦点が網膜の後方にあるままの状態になってしまうかもしれません。(図3)

すると焦点を合わせるには眼球が長くなってあげるしかなく…こうした行為が長期間になると眼軸が長くなり(=眼球が長く(=大きく)なり、結果として近視になってしまうかもしれません。2-aとよく似た論理ではあるのですが、若干異なる要素なのです。ご理解頂けますでしょうか？少し複雑ですよね(笑)。概ねの理解があれば十分ですので、「解りにくいなあ」と感じる方は、細かい事を気にせず読み進めて下さるようお願いいたします。@@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@さて、紙面のスペースの都合で今回号には続きの解説に必要なイラストが掲載できません。そこで残りの紙面を利用して、最近発売になった「子供の近視進行を抑制するメガネレンズ」である「MCレンズ」という物についての解説をします。フジタガンカニュースにて現在解説中の内容とも深く関わる内容ですが、ちょっと頭を切り替えてお読み頂きたいと思うのです…。※MCレンズについての詳細は専用のパンフレットをご覧ください。

最近「小児の近視進行を抑制するレンズ(=MCレンズ)」が発売となりました。理論としては割と古典的で「どうして近視進行を抑制できるのか？」という…近眼の子がメガネでピッタリ遠くを見えるようにすると近くを見る場合には水晶体の厚みを増さねばならず、その筋肉の緊張が持続しないと(≒ちよつと気を抜くと)網膜よりも焦点が後方に行ってしまいます。すると焦点が網膜の後方にあるために眼が長くなるうとする可能性があり…つまり近視が進行すると。そこでメガネのレンズを「遠近両用」のレンズにしてあげる事で、近くを見るときはその距離に応じたピント状態になり、焦点が後方に移動しないので良い！と。そんな理論で…かのカールツァイス社がレンズを開発し、国内でも岡山大学の臨床試験である程度の効果があった…という経緯で実際に販売するに至った訳なのです。ただし！注意が必要です。あくまでも近視の進行を抑制する事ができる(※しかも完全にはなくある程度)という事なので…「近視が少なくなって視力が上がる」という事は期待できないのです。また多くの場合、近視は体の成長に伴って進行します。つまり、MCレンズを使っただけでも徐々に視力は低下すると思います。あくまでもMCでない通常の近視矯正レンズのメガネを使用した場合と比較して近視の進行度合いが少ないというだけで、実際にMCレンズを使用している「MCを使っていないもう一人の自分」との比較は不可能であり、「MCレンズの効果」を実体験として感じることは現実的には不可能です。つまり岡山大学や、海外で培われたデータを「信じる」しかなくて、「もしもそのデータが捏造だったりしたら…」なんていう事を疑われたら、返す言葉は無いのです。(最近、この手の話題にはみなさんナーバスでしょうからね。個人的には、岡山大のデータは信用してよいと考えています。)こうした現実的な状況は十分に踏まえた上で、私個人としてはご希望がある方へのMCレンズ処方推奨の方針です。実際の医療現場において近視進行の抑制効果の評価はできず、通常のレンズに比べて価格もやや高額になりますが、医療的立場から考えて却って悪化する合併症を起こすことはあり得ないと思うからです。他にできる事もなくて安全なら、僅かな効果とはいえ試してみても良いのではないかと…という事ですね。価格の面とか眼鏡店とのタイアップが必要な点とか効果が絶大ではない点とか…を踏まえて「単なる医者とかメガネ屋の営利目的じゃないか！」との意見を持つ一般の方とか、眼科医もあるみたい

[http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question\\_detail/q11119237976](http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q11119237976)

なのですけれど、僕個人としての意見は上記のような立場ですね。ご理解頂けますでしょうか？

携帯サイト用 QRコード

mobile phone

スマートフォン iPhone用 QRコード

smart phone

<http://www.fujita-ganka.com>

**今月のお知らせ**

「MCレンズ」のパンフレットが必要な方は受付へ声を掛けてください。さもなければ、ネットでググると見つかりますよー。

FUJITA-EYE-CLINIC

# 藤田眼科

エフ・ビジョン(コンタクトレンズ販売)

# P-Vision

☎ **042 (645) 0575**

☎ **042 (642) 2911**